

08年度第1四半期決算報告

2008年8月1日
日産自動車株式会社

08年度第1四半期決算発表

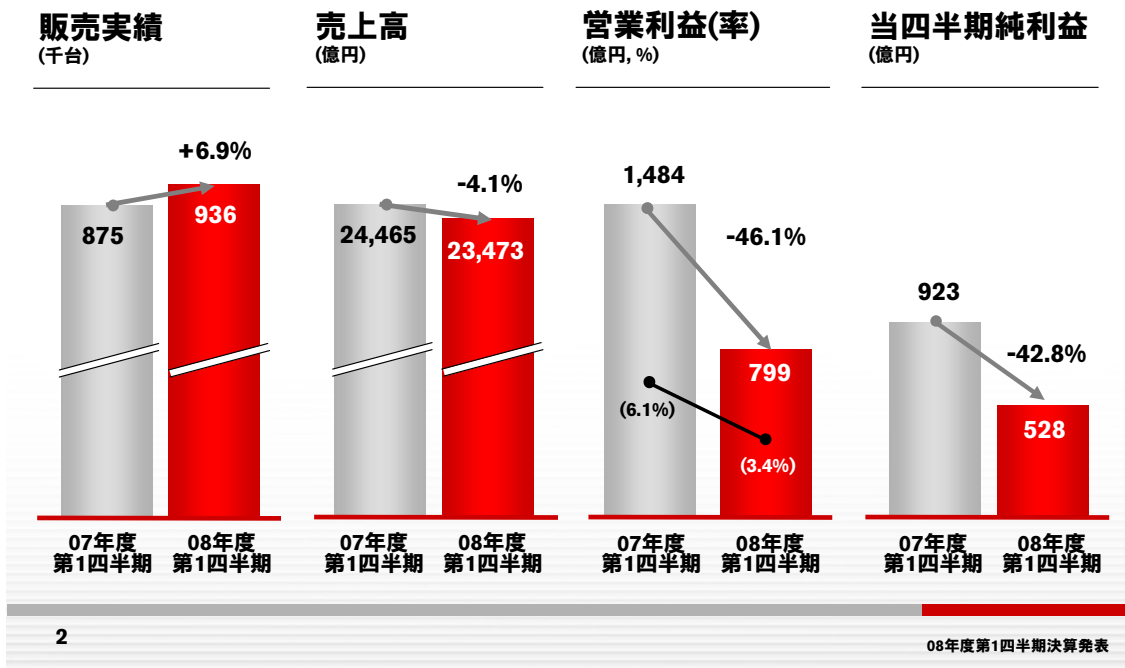
サマリー

- ✓ **厳しい事業環境**
 - 為替レート(120.8→104.6 円/ドル)
 - 米国全需は08年度第1四半期に12.0%も下落
 - 米国中古車価格が急激に下落
 - 原油や鉄を含む原材料価格が引き続き上昇

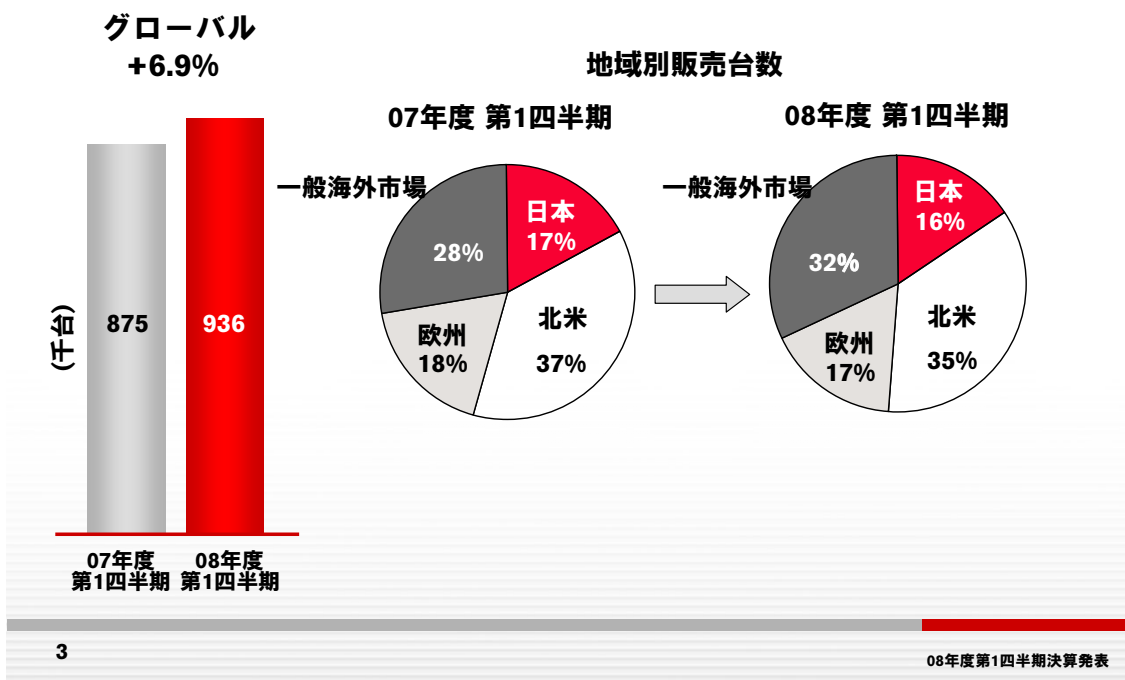
- ✓ **主要地域での強化と一般海外市場での利益ある成長**
 - 米国：セグメントによって大きく状況は異なるが、市場シェアは上昇
 - 日本：新型車の販売好調により計画通りの販売
 - 欧州：ロシアや東欧の好調が厳しい西欧の販売を相殺
 - 一般海外市場：引き続き販売増を支える成長

- ✓ **最近の環境変化に対応した素早い実行**
 - 販売価格の値上げ
 - 米国での生産調整(乗用車の増加、トラックの減少)
 - スマーナ工場とデカード工場早期退職サポートプログラムを発表
 - 日本、英国、メキシコでの生産増加
 - リース車両の残存価値下落に対する引当金の見直し

主要財務指標

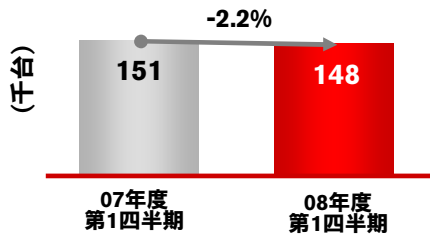


08年度第1四半期 販売実績 内訳



08年度第1四半期 販売実績：日本

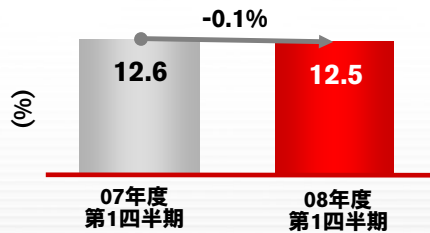
販売台数



事業環境 / 日産の取り組み

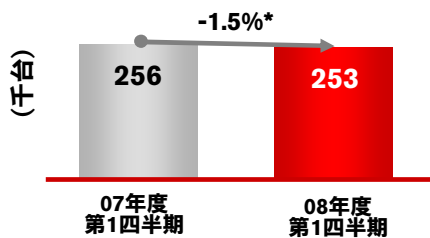
- ノート (+12.5%)やティーダ (+23.7%)などのマイナーチェンジモデルの販売が好調
- エクストレイルや新型ティアナが車種構成改善に寄与
- 国内生産は高水準の輸出台数により38.2%の増加

市場シェア



08年度第1四半期 販売実績：北米

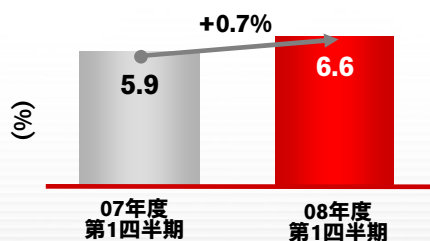
米国 販売台数



米国 事業環境 / 日産の取り組み

- 全需は12.0%*減、市場シェアは0.7%増加の6.6%
- ニッサン系：乗用車12.0%*増、トラック20.7%*減
- 新型マキシマとインフィニティFXを6月24日に販売開始

米国 市場シェア



カナダ

- 販売台数は15.9%増の25.7千台

メキシコ

- 販売台数は13.3%増の51.1千台

北米における生産状況

[環境変化に迅速に対応]

- スマーナ工場での生産調整
 - トラック：4月からの週4日稼働/2直体制を8月から週5日稼働/1直体制に変更
 - 乗用車：週5日稼働/2直体制を7月から勤務時間を1時間延長
- キントン工場での生産調整
 - トラック：3月からの週4日稼働/2直体制を7月から週5日稼働/1直体制に変更
 - 乗用車：週5日稼働/2直体制を8月から週5日/3直体制に変更

[進行中]

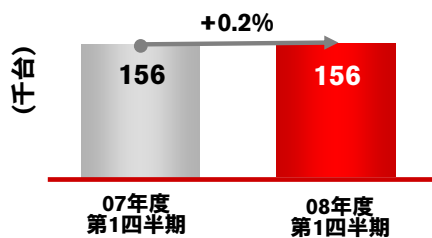
- スマーナ工場とデカード工場で早期退職サポートプログラムを発表
- ヴァーサ増産に対応するためにメキシコのクエルナバカ工場で3直体制を導入
- デカード工場、メキシコ、日本で4気筒エンジンとCVTの生産能力を拡大

[将来に向けての決定]

- 次期型タイタンは2011年からクライスラーよりOEM供給
- キントン工場は2010年に新型LCVの生産拠点に

08年度第1四半期 販売実績：欧州

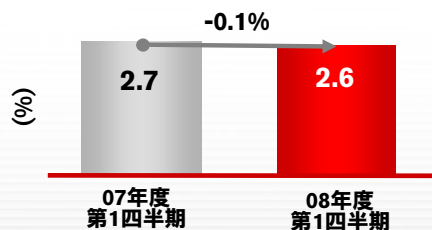
販売台数



事業環境 / 日産の取り組み

- キャッシュカイの継続的な高い需要に応える為に2008年6月末より24時間生産体制を導入 (キャッシュカイの販売は43.8%増の45.1千台)
- ロシアでは好調な販売を維持 (19.6%増の42.4千台)

市場シェア



ティーダ

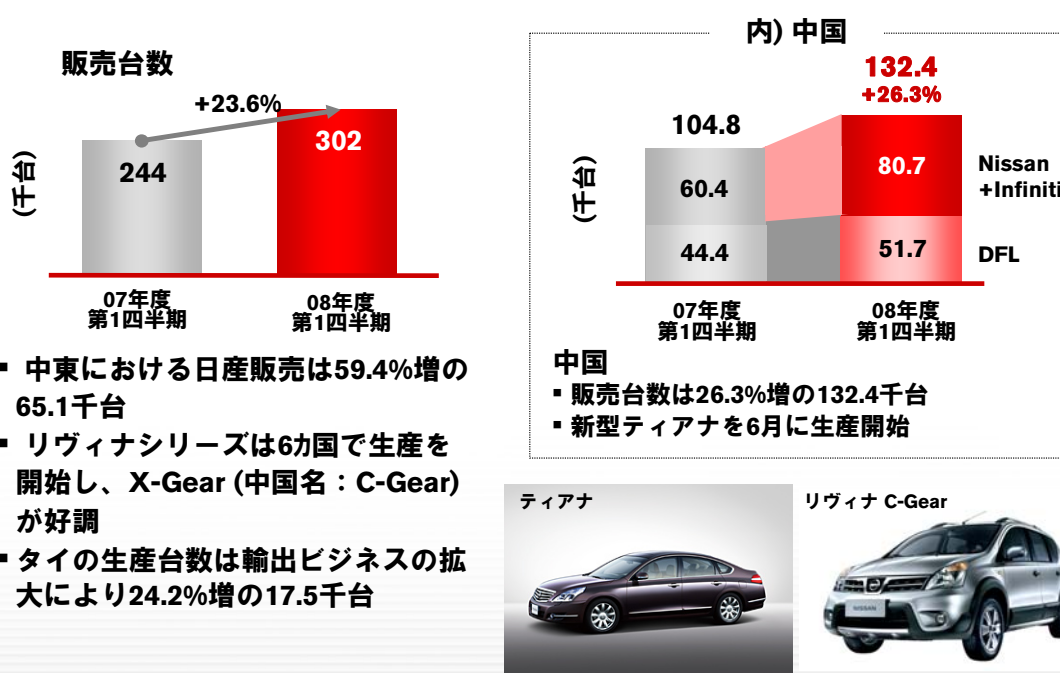


キャッシュカイ

エクストレイル



08年度第1四半期 販売実績：一般海外市場



- 中東における日産販売は59.4%増の65.1千台
- リヴィナシリーズは6カ国で生産を開始し、X-Gear (中国名：C-Gear) が好調
- タイの生産台数は輸出ビジネスの拡大により24.2%増の17.5千台

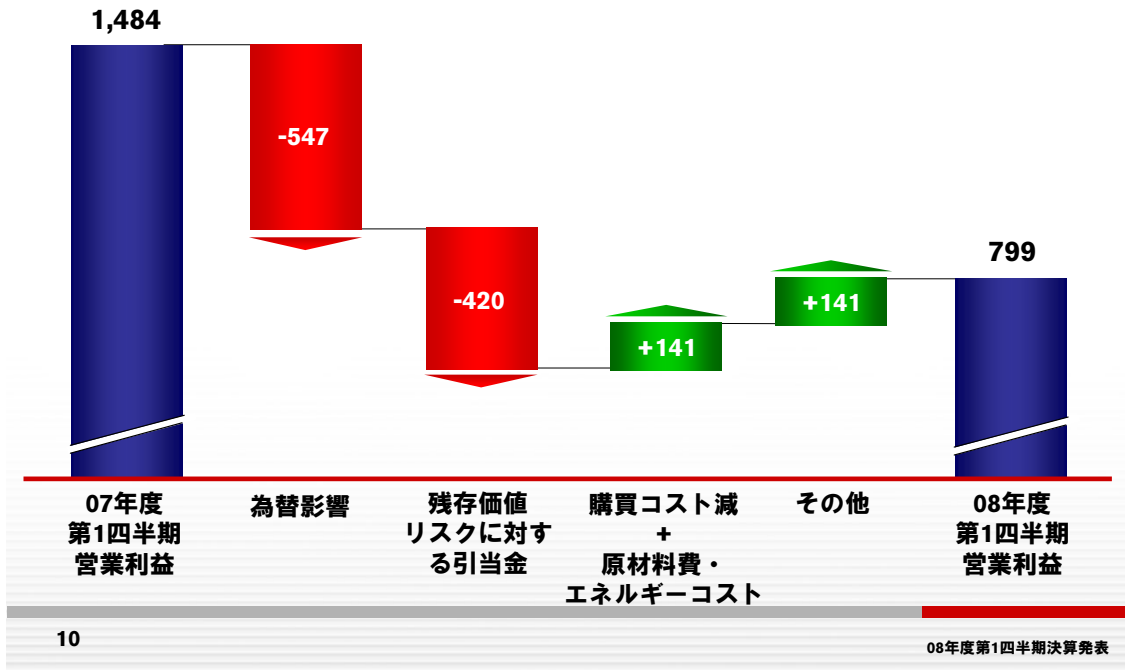
08年度第1四半期 財務実績

(億円)	(A) 07年度 第1四半期	(B) 08年度 第1四半期	(B)/(A) 差異
連結売上高	24,465	23,473	-4.1%
連結営業利益	1,484	799	-46.1%
営業利益率	6.1%	3.4%	-2.7ポイント
為替レート	120.8 円/ドル 162.8 円/ユーロ	104.6 円/ドル 163.4 円/ユーロ	

08年度第1四半期 財務実績

営業利益差異分析

(億円)

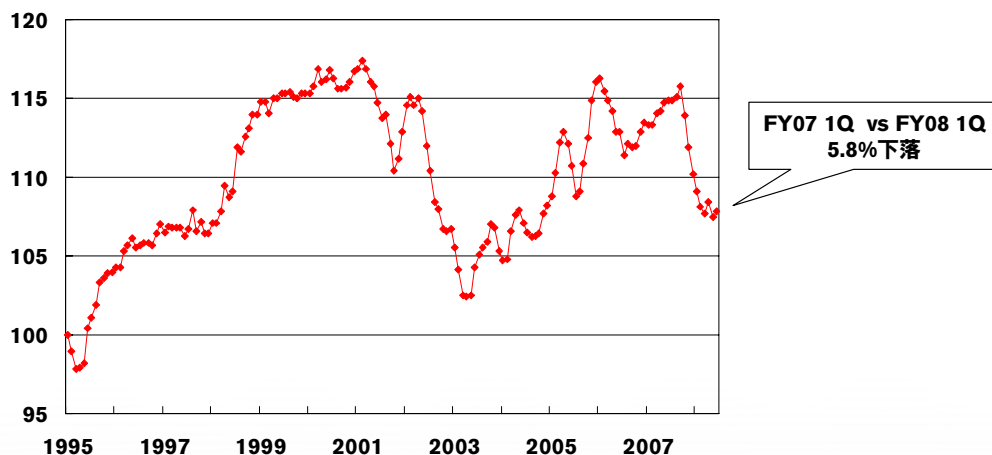


10

08年度第1四半期決算発表

米国 中古車価格の推移

中古車価格指標*



- インデックスは3年以上前の水準にまで低下
- 急速な下落がリース返却率を高めると共に、リース車両のポートフォリオに対するリスクを増加
- 下落が大きいセグメント: 大型SUV / ピックアップと小型ラグジュアリー・カー

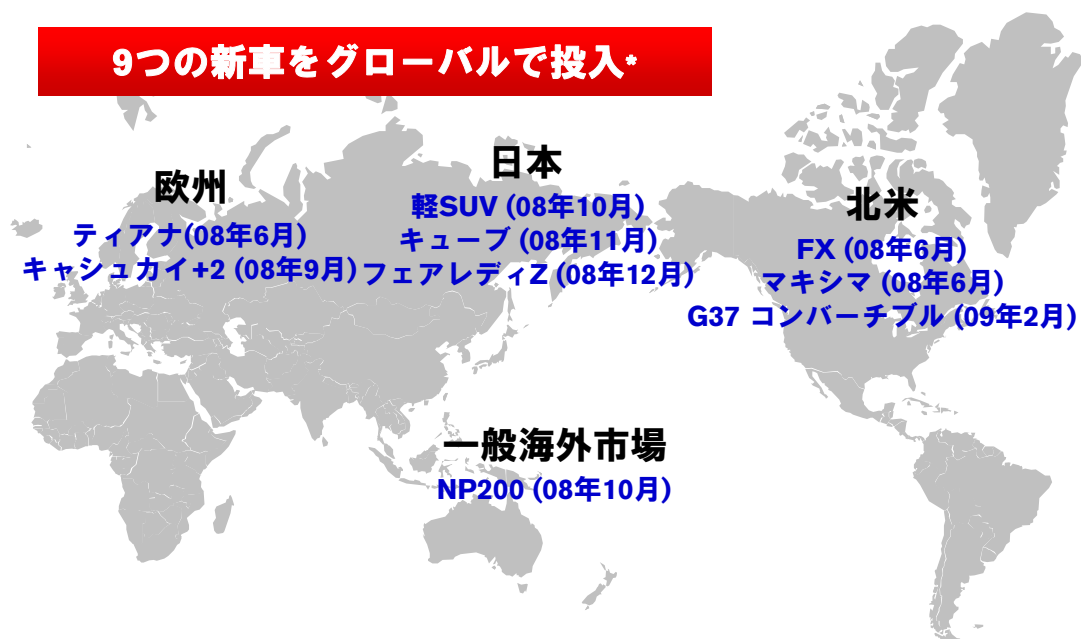
08年度第1四半期 財務実績

(億円)	(A) 07年度 第1四半期	(B) 08年度 第1四半期	(B)/(A) 差異
連結営業利益	1,484	799	-46.1%
営業外損益	29	26	
経常利益	1,513	825	-45.5%
特別損益	-29	-72	
税金等調整前四半期純利益	1,484	753	-49.3%
税金費用 / 少数株主利益	-561	-225	
当四半期純利益	923	528	-42.8%

12 08年度第1四半期決算発表

08年度 新車投入

9つの新車をグローバルで投入*



08年度 新車投入

地域別新車投入*



14 * グローバルでの新車投入後の地域別新車投入

08年度第1四半期決算発表

08年度 業績見通し

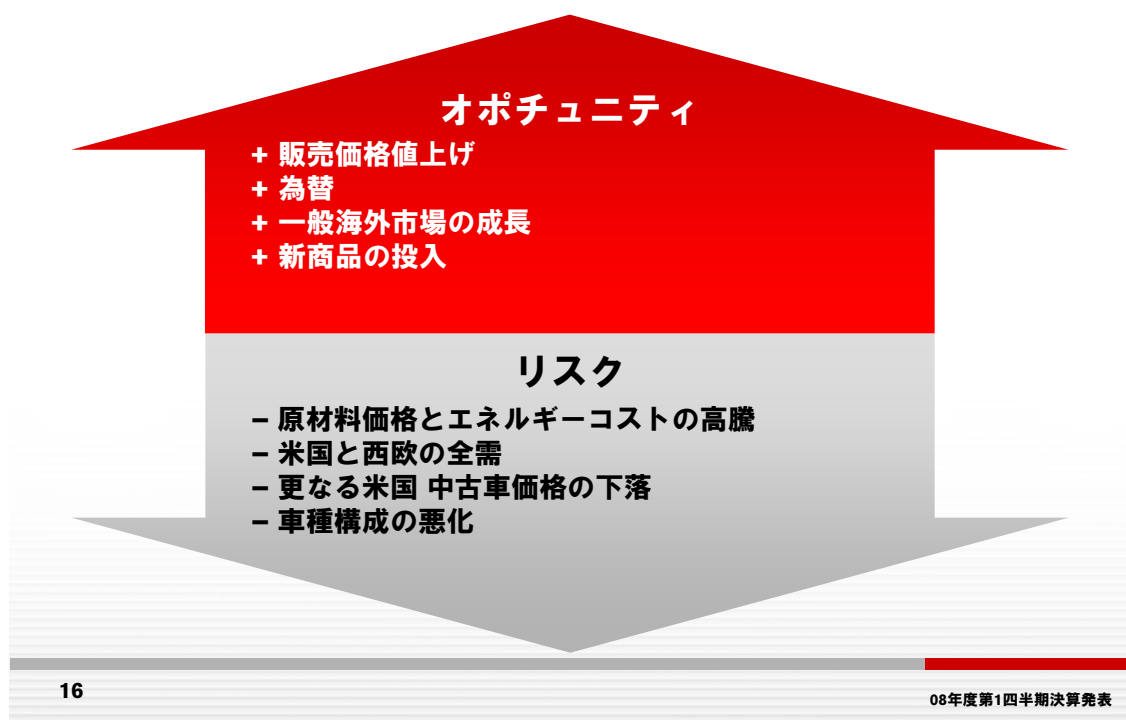
2008年5月13日発表値

	(A) 07年度	(B) 08年度*	(B)/(A) 差異
連結売上高 (億円)	108,242	103,500	-4.4%
連結営業利益	7,908	5,500	-30.5%
経常利益	7,664	5,450	-28.9%
当期純利益	4,823	3,400	-29.5%
前提為替レート	114.4 円/ドル	100.0 円/ドル	

15 * 計画値

08年度第1四半期決算発表

リスクとオポチュニティ



日産GT 2012進捗状況

■ 品質領域でリーダーになること

6月4日 J.D.パワー社の初期品質調査(IQS)でインフィニティが2位に

■ ゼロ・エミッション車でリーダーになること

5月19日 AESCの高性能リチウムイオン電池の事業化決定

5月19日 神奈川県と2010年投入に向けた電気自動車プロジェクト開始に合意

7月9日 ポルトガルとゼロ・エミッションに関する協力体制を確立

7月22日 テネシー州とゼロ・エミッションに関するパートナーシップを締結

■ 5年間で売上高を平均5%増大させること

5月12日 バジャー・オート社と「ULC」生産について基本合意

5月28日 東風汽車有限公司の新中期経営計画「プラン1キュービック」発表

6月 新型ティアナを日本、中国、ロシアに投入

6月 新型インフィニティFXを米国、カナダに投入

6月 新型マキシマを米国、カナダに投入

7月 GT-Rを米国、カナダに投入